



北本市立南小学校だより

わかみどり

URL <http://minami.city.kitamoto.lg.jp>

令和6年 6月号

〒364-0032

北本市緑3丁目387番地

TEL 048-591-4709

FAX 048-591-5802

学校教育目標 **みんな なかよく みどりの学校「かしこく げんきな 南っ子」**

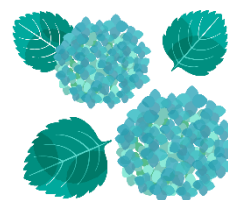
梅雨の時期の過ごし方・暑さ対策

校長 酒井 一昭

さて、6月に入ります。この時期は梅雨に入り、子どもたちの健康・安全にとっても注意が必要な時期です。雨の日の安全な過ごし方など、学校においても指導を行ってまいります。傘をさしての登下校も心配です。ご家庭でも交通事故に気をつけるよう話をいただければと思います。

体育の授業では、水泳の授業が各学年始まります。プールの授業がある日の子どもの体調に心配がある方は必ず担任へご連絡願います。他にも細かい注意がありますので、別紙説明資料をよくご確認ください。

梅雨が明けるころには、日中の暑さも日に日に増してくる時期になります。特にこの時期は、身体がまだ暑さに慣れていないため、熱中症等の症状が出やすい時期です。休み時間に十分な水分補給ができるよう、水筒や汗拭きタオル等を持たせていただきますようお願いいたします。また、お子さまの体調のことで気になることがありましたら、担任までお知らせください。



絵本「教室はまちがうところだ」より

次の詩は、「教室はまちがうところだ」という絵本の中の詩です。学校で学ぶことは、本来は楽しいものだと思います。学ぶことで、これまで知らなかったことを知ることができます。できなかったことができるようになります。友達と話し合いができるようになったり、新しい発見や新しい自分の考え方を身に付けることができるようになったりします。

ところが、「まちがえることはマイナスなこと」「恥ずかしいこと」という気持ちが、「よーしやってみよう」という学びの邪魔をします。始めから何でもわかっている人はいません。だからこそ、毎日の学習で、自分の考えを思い切って伝え、友達のを真剣に聞き、友達と共に考えることが大切だと思います。

大事なものは、聞いている人が誰かが間違えても笑ったり、馬鹿にしたりしてはならないことです。そうすれば、安心して発言できるし、安心して間違えられます。そして、どこが間違えているのかみんな考え、正しい解決策を見つけていくことがより深い学びにつながると思います。

抜粋した文章の部分だけ紹介します。

「教室はまちがうところだ」 蒔田 晋治（作）

教室は まちがうところだ
みんなどしどし手を上げて
まちがった意見を言おうじゃないか
まちがった答えを言おうじゃないか
まちがうことをおそれちゃいけない
まちがうことを わらっちゃいけない
まちがった意見をまちがった答えを
ああじゃないかこうじゃないかと
みんなで出しあい言いあうなかで
ほんとのものを見つけていくのだ
そうしてみんなで伸びていくのだ
〈中略〉



しているぼくらがまちがったって
なにがおかしい あたりまえじゃないか
〈中略〉
安心して手を上げろ
安心してまちがえや
まちがったってわらったり
ばかにしたりおこったり
そんなものはおりゃあせん
まちがったってだれかがよ
なおしてくれるし教えてくれる
困ったときには先生が
ない知恵しぼって教えるで
そんな教室作ろうやあ
〈後略〉



神様でさえまちがう世の中
ましてこれから人間になろうと